ブラッシュアップレター 第20号 2016年8月31日 発行

神戸大学医学部附属病院

D&N plus ブラッシュアップセンター

〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町2丁目1-5 TEL 078-382-5266 E-mail: brushup@med.kobe-u.ac.jp http://www.hosp.kobe-u.ac.jp/dn/

2016年6月~8月の主な活動

全 体			
6月	10日	プライマリケア学会参加	
	23日	onco知新の会 臨時託児サービス実施	
	30日	第1回 運営委員会	
7月	6日	医学部4年生対象 WLBセミナーWG	
8月	12~17日	BUC 夏季休業	
	31日	BUレター発行	
医師			
6月	全4日	研修医ミーティング 収録	
	21日	第10回ママドクカフェ イクメンドクターランチMT	
	30日	6月収録コンテンツ配信開始	
7月	1~31日	育児・介護復職者支援短時間 医員10月採用者公募 10月採用者継続・更新	
	全8日	研修医ミーティング 感染症集中セミナー 収録	
	14日	メンター・メンティーの会 Vol.3	
	31日	7月収録コンテンツ配信開始	
8月		研修医ミーティング夏休み	
看護師			
6月	7.16.23日	妊娠期説明会	
7月	5.14.27日	妊娠期説明会	
	8日	キャリアCafe2016	
	18日	ママナース会	
8月	4.18.24日	妊娠期説明会	

2016年9月~10月の主な予定

全体			
9月	日	WLBセミナーWG	
	20日	眼科openカンファレンス 臨時託児サービス実施	
医師			
9月	15日~	育児介護復職者支援短時間医 員平成29年4月採用者公募	
	27日	第11回 ママドクカフェ	
10月		メンター・メンティの会	
看護師			
9月	5.15.27日	妊娠期説明会	
		キャリアCafe2016	
10月	6.20.27日	妊娠期説明会	

[6/21] ママドクカフェイクメンドクター ランチミーティング 「家事の楽しいこなし方」開催

開催日時:平成28年6月21日 12:00~13:00

会場:大講義室

講師:救命救急科 岡田直己先生

医師のランチミーティング、ママドクカフェから派生したイクメンドクターランチミーティングも今回で3回目を数えました。

今回は医師である奥様とお互いにサポートしな

がら、男性医師が「家事を楽しくこなす」ことに焦点を当て「そもそも楽しいものなのか?」「古来より家事を担う人ついて」「エクササイズと掃除は同じでしょう??」から実際にどのようにしておられるのか?実践編までを何時もとはちょっと違った視点からアプローチをかけられ、終始笑いの絶えない1時間の講演でした。また幣センターがお送りするイクメンドクターの講演会は非常に人気の高いランチミーティングですが、今回はいつにも増して男性の若い医師が多くご参加くださったのも印象的でした。岡田先生 楽しいお話をありがとうございました。次回は12月開催を予定しています。万障お繰り合わせの上ご参加ください。お待ちしています。

イクメンドクターランチミーティング開催の詳細はD&NplusブラッシュアップセンターHPに掲載しています。

看護師キャリアCafe2016

8] 5~10年目忙しさの中自分と向き合う時間取れていますか? 「そんなあなたの『自分らしさ』って?」開催

開催日時:平成28年7月8日 17:30~18:30

会場:共通カンファレンス室

2016年第1回看護師キャリアCafe2016 は、5~10年目の看護師をターゲットとしました。看護専門職として自分のキャリアビジョンが描けるようになるにはまず自己理解が大切です。普段なかなか内省し自己理解を深めることはできないのでは?ということで、自分で自分のこだわり、強み、弱みについて気付いていただく機会を設けてみました。今回は初の試みとして「かるた」を使ったワークを実施。かるたに書いてあるキーワードに従って、お話していただきました。「なぜ?」「どうして?」等とグループの方からの質問に答えながら普

段気付かない自分の一面を知っていただくきっかけになったのではないでしょうか?夕方の就業後の1時間、「話し足りなかった。」「もっと話したかった。」との声も伺うことができました。で参加下さった皆さまありがとうございました。次回の看護師キャリアCafeは10月に開催する予定です。

次回はイクメン医療者のお話の会の予定です。詳細は分かり次第ホームページ、ポスターでお知らせいたします。で参加お待ちしています。

護師キャリアCafe2016の開催の詳細はD&NplusブラッシュアップセンターHP、看護部blogに掲載しています。

Dr.キャリアカフェ [7/14] メンター・メンティの会Vol.3開催

開催日時:平成28年7月14日 12:00~13:00

会場:共通カンファレンス室



医師ランチミーティング、Dr.キャリアカフェ メンター・メンティーの会を開催しました。参加者は14名と小数精鋭、少ないからこそのメリットを活かし、2つのグループにわかれてピアメンタリング。話してみれば些細なことでも、一人で悩んでいるときは大きな悩みとなります。日常の出来事や、気になっていることを先輩ドクターに聞くことができ、活発な意見交換の場となりました。

次回は10月の開催を予定しています。初めてのご参加大歓迎

です。開催の詳細が決まり次第ホームページ、ポスター等で連絡致します。万障お繰り合わせの 上ご参加ください。お待ちしています。

7/14メンター・メンティーの会開催の詳細はD&NplusブラッシュアップセンターHPに掲載しています。ご覧ください。



ブラッシュアップレター 第20号

2016年8月31日 発行



[7/18] ママナース会開催

開催日時:平成28年7月18日(月) 11:00~14:00

会場:第2会議室

3連休の最終日、5名のママさん(育休中の方2名、今年の春復帰された方2名、来年お子さんが1年生になる方1名)にご参加いただきました。残念なことに当日子どもさんの体調不良のために欠席された方が2名おられましたが、参加者の殆どが子どもさんをパパに預けて来られたので、女子会のようにゆっくりとお話することができました。

育休中の方は、「保育所の入所」、「復帰先の部署」、「勤務時間」についてや、「仕事と育児や家事との両立はできるのだろうか?」などの悩みを既に復帰している子育て先輩ママナースに聞き、子育て先輩ママナースから「最近は、外来だけでなく病棟で働くママナースが増えている」ことや、「外来と病棟それぞれの働きやすさ」について院内の現状を聞き、参考にされているようでした。中には子育て期、両親の協力を得やすくするために自分や夫の実家近くに引越ししたという方も数名おられました。

既に復帰されている方は、「今後勤務時間を延ばしていきたいがそのタイミング。」についてや「毎日いっぱいいっぱいで、子どもとゆっくり関わってあげることができないことにつらさを感じている。」ことなどを話され、働く上での悩みを共有し合いました。

また「小1の壁」についても話題に上がるなど、気が付けば終了予定時間を超えるほど話は尽きませんでした。

ママ同士、話を聞いてもらい悩みを共有することで仲間がいることを確認でき安心できた時間になったのではないかと思います。当日で参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

お子さんとお留守番されたパパさん、ありがとうございました。

イベント情報

ママドクカフェVol.11 開催日 平成28年9月27日(火) 開催時間 12:00~13:00

大講義室

講師 循環器内科 小林 成美先生 テーマ 子育で期のフルタイム・常勤勤務について

働くパパママへ!

会場

仕事も! 育児も!楽しむための処方箋

臨時託児、軽食を準備致します。 託児利用のみ申込締め切り有(平成28年9月20日(火)厳守)

E-learning 配信中

平成28年7月開催された感染症セミナーを配信しています。以前のコンテンツもオンデマンドでご視聴頂けます。視聴にはログインアカウントが必要です。ご視聴希望の方はD&Nplusブラッシュアップセンターまで。 e-mail: brushup@med.kobe-u.ac.jp

記録 今年(

編集後記

記録的な暑さと、リオオリンピックの輝かしい記録と感動の中、 今年の8月が過ぎました。小さいお子様やご高齢者と一緒に過ごされ る上でご自身も含め体調管理に気を遣われたことと思います。9月も 残暑厳しい中パラリンピックの熱戦が期待されます。

(寄稿:11階北 小栗)

先日ある看護職の方と偶然お合いしました。彼女と知り合ったの は幣センターが設置された年。初めての出産を前に産休・育休を取得 し長期に仕事から離れるので「手技が衰えないだろうか?」と不安 に思っておられたことが印象深い方でした。そんな彼女も2人のお子 様の母となり9年の時を過ごし看護師としてもすっかり頼もしくなら れ、日々の勤務、後輩の指導や復帰間もないママナースのサポー ト、委員会や病棟での勉強会、その上自分が学びたいと思われてい る専門的な勉強に意欲的に取り組まれており、子育てだけではな い、仕事だけではないこれからのご自身のキャリア、ワークライフ バランスについてお話をしてくださいました。短時間勤務を利用中 の今、末のお子さんが小学校に上がられた後の働き方などお悩みを 持っておられますが、1年後、3年後さらにその先を見据える姿はと ても素敵でした。これからは短時間勤務制度利用終了者の方が増え てくることと思います。この方たちの今後の働き方が次の世代を育 てていくのだろうと思います。模索しながら次世代を担う皆さんを 応援しています。 (D&Nplus ブラッシュアップセンター 橋本)